

あらかわ

荒川市民センターだより

発行 青森市荒川市民センター
〒030-0111 青森市荒川字柴田 129-1
TEL 017-739-2343
FAX 017-739-2343



講座レポート

郷土講座 津軽の百万遍 (9/22)

郷土講座3回目として、9月22日に「津軽の百万遍」が開催されました。講師は、青森県立郷土館の小山隆秀学芸主幹です。道路の脇に立つ「百万遍の石塔」を見たことがありますか？百万遍の数珠回しは、昔は寺院でのお通夜の後で行われていたものでした。

講座では、百万遍の数珠には、1,080個の珠があり、一個の珠を触ることで「一回の念仏を唱えた」と同じことになるとして、民衆にわかりやすい教義とした。数珠繰りは供養だけではなく、春彼岸、秋彼岸に疫病退散、悪霊退散としての神送り礼として行われている。村々の境界で行われ、そこには百万遍の石塔があることが多い。津軽地方での百万遍念仏(数珠繰り)が村落へ定着

した時期は、石塔や教義写本などにより、江戸後期から明治期である、などの解説がありました。県内各地での百万遍念仏の事例は、次の6つに分類できるとしました。(1)通夜・葬式での数珠回し (2)地蔵の祭礼と数珠回し (3)定期的な数珠回し (4)農耕儀礼に伴う数回し (5)疫病退散・悪魔祓いのための数珠回し (6)百万遍と人形送り。

百万遍は県内の南部地方と比べ、津軽地方に石塔や百万遍の教義写本が多いということでした。昔は「疫病退散」を念じて数珠繰りが行われていたことが印象的でした。



郷土講座講師 小山学芸主幹

市民センターから

楽しい収穫体験！

市民センターには、「ARAKAWA Garden」のとなりに「ちっちゃな農園」があります。

こちらでも毎年春に「荒川地域を考える会」のみなさんが、「サツマイモ」「とうもろこし(ポップコーン用)」「枝豆」「ミニトマト」を植えてくださいます。

「ミニトマト」は夏に荒川児童室の子どもたちに食べてもらい、秋には、児童室の子どもたちに収穫体験をしてもらっています。

収穫を体験する子どもたちは、とても楽しそうで、この体験が食育につながればいいなあと思いました。今回収穫した野菜たちは、12月に行われる収穫祭で「荒川地域を考える会」のみなさんが調理してくださり、児童室の子どもたちに味わってもらう予定です。

毎年、児童室の子どもたちも楽しみにしている行事です。

わぁーサツマイモがいっぱい！



あともう少しで枝豆、煮るぞ！



教えて！住職！

～最近のお墓と先祖供養～(9/16)

「墓じまい」に関する講座は、最近各市民センターで開催されています。荒川市民センターでは、9月16日に正覚寺の楠美知剛住職を講師として、「教えて！住職！～最近のお墓と先祖供養～」が開催されました。楠美住職は、「浄土宗の教えを基本として、僧侶の立場から終活についてお話しします。」と、講義を始められました。

葬式とは、仏教徒として故人を仏様へお渡しし、極楽浄土へ連れて行ってもらう儀式(手続き)のこと。「絶対に法要はやらなければならないのか」とよく聞かれる。法要には、故人が亡くなった後の経過時間ごとに供養の意味合いがあり、故人の功德につながるという点、残された遺族にとっては、定期的に故人を偲び、先祖に感謝し、今生きている自分を見つめ、生きる糧にするという点、この2点から法要は大切である。

永代供養とは親族の代わりにお寺やお墓の管理者が永代に渡って供養と管理をするお墓の総称。終活とは、死を迎えるときの覚悟ができること。などのお話がありました。質疑応答では、Q:「宗派が違う遺影を同じ仏壇に飾ってもよいのか。」A:かまわない。Q:「私は実家の両親が眠る〇〇家の墓に入りたい。名字が違う場合でも入ることは可能か。」A:可能。Q:「仏壇やお墓の飾り方や供物の置き方は？」A:飾り方はお参りする方の方に向け、供物は仏様の方に向け。普段はなかなか聞けない疑問に答えてくれました。



正覚寺の楠美知剛住職



お勧め講座・イベントのご案内！(1~2月)

今日は俺が作るぜ！
男の料理教室～冬～

開催日：1月21日(土)
10:00~13:00
対象：中学生以上の男性
講師：管理栄養士 渡辺 直子
会場：2階 調理実習室
定員：12人
参加費：1,000円
準備物：エプロン、三角巾
タオル2枚、内履き
持ち帰り容器



★男性限定料理教室の最終回です！

菜園講座① 知って！作ろう！青森の伝統野菜
菜園講座② 土づくりの基本を知ろう！

開催日：① 2月15日(水)
② 2月22日(水)
①②とも10:00~12:00

対象：18歳以上
講師：(有) 渋谷種苗店
会場：2階 会議室
定員：30人
参加費：無料
準備物：筆記用具

★家庭菜園のコツを知って、
採れたて野菜をゲット！

編集後記

市民センターまつりが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3年連続で今年も中止となりました。市民の皆様への学習成果の発表の場を紹介することができませんでした。来年度、市民センターまつりが開催できることを願っています。

〈取材・編集〉

青森市中央市民センター1F
青森市生涯学習推進員室
TEL 017-734-0164 (内線36)
荒川市民センター担当：田中、奈良原